# 船

### 旦ミュニテジ ○ スクール

学校だより8月号 2024.7.19

## **角台 | / | / |**



#### 夏休み

7月は、参観日、個人懇談と、保護者の皆様におかれましては、ご多用の中、ご来校いただきありがとうございました。また、1学期の間、地域の皆様には、登下校中や授業など様々な場面で、たくさんご協力いただきました。いつも本当にありがとうございます。

さて、明日から、夏休みです。それぞれ家庭教育としてのプランをお考えだと思いますが、二つほどお願いをします。

一つ目は、読書です。昨年度、子どもの読書習慣の形成に課題がありました。そこで、今年度、重点目標として、読み聞かせや選書会、図書室の本の貸出に力を入れているところです。学校司書の筒井先生にお話を聞くと、メディアルーム(図書室)では、友達と一緒に本を読んだり、新刊図書を楽しみに借りに来たりする子どもたちの姿が見られるそうです。昨年度より、少し、子どもの読書への興味が高まっているように感じます。読書習慣が、夏休み中にさらに継続するよう、ご協力をお願いします。幸いなことに、船木地区には、「学びの森くすのき」という素敵な図書館があります。また、最近、宇部市立図書館から、電子図書館利用の案内があり、全児童に配付しました。試し読みの機能が付いていて、面白いなと思いました。ぜひ、保護者の方も、一緒に読んでいただければと思います。

二つ目は、命を守ることです。先日、プールに服を着て入る「着衣(ちゃくい)水泳」を、5・6年と楠中1年生の合同で実施しました。指導には、専門家の方をお招きし、どうすれば、浮いたり沈んだりするのかを、詳しく説明していただきました。意外だったのが、「くつをはいていた方が、浮きやすい。」という話です。半信半疑だったのですが、子どもたちが、実際に浮いてみて、「くつをぬぐと、足がしずみました。」と言っていたので、驚きました。ペットボトルを浮きとして使うときも、両腕でかかえるように抱くと沈むので、手だけで持って支えるようにするとよいことを教わりました。全国的に川やプールで水の事故が起きています。命を守るために、こうした知識や経験が大切だと、改めて強く感じました。

長く続いた雨もおさまったようで、そろそろ梅雨明けでしょうか。学校に向かう坂道には、6年生が植えたヒマワリが、太陽の光をあびて、鮮やかなビタミンカラーの花びらをいっぱいに広げて咲いています。本格的な夏到来です。7月27日(土)には、PTA役員の方々が中心となって、学校で防災をテーマとした行事が実施される予定で、今から楽しみです。それでは、素敵な夏休みになりますように。



【浮いたよ!】



宇部市立船木小学校 校長 徳田 修二



5日(月)楠校区小中合同研修会

8日(木)全停電12:00~12:40

9日(金)学校閉庁日

13日(火)~15日(木) 学校閉庁日



26日(月)始業式 大掃除

27日(火)給食開始

28日(水)地区児童会 食育出前授業1年

30日(金)いじめ問題対策会議

#### 9月の主要行事予定

2日(月) 夏休み作品展 委員会活動

夏休み 作品展

4日(水) 学校運営協議会

9日(月) パクっとうべ給1

12日(木) 楠校区特別支援

合同体験学習(終日)

24日(火) 人権教育参観日 講演会 学級懇談会

#### 夏休み作品展



夏休みの学習成果を鑑賞し合う「夏休 み作品展」を9月2日(月)~6日 (金)に開催します。

つきましては、下記の内容を確認し、 夏休みの期間を利用して、個性あふれる 作品づくりに取り組んでみてはいかがで しょうか。

- ■作品・展示について
- ①原則、全児童の作品を展示します。 (一人一点の展示です。)
- ②工作、科学作品、家庭科作品、習字、 絵画等自由です。
- ③出来ればキットのような既製品は避 け、自分らしい作品づくりに挑戦しま しょう。
- ※鑑賞時間等の詳細につきましては、次 回の学校だよりでお知らせします。

長いお休みですが、お子様が事故なく 元気に過ごし、有意義な夏休みになりま すように、ご家庭

でのご支援をよろ しくお願いします。



#### 9月の人権教育講演会について

9月24日(火)の人権教育講演会では、 講師に「KRY山口放送 高橋 裕 様」を お招きする予定です。

「熱血テレビサタデー」の司会としておな じみの高橋アナウンサーから、人との関わり で大切にしておられることや、言葉の使い方 などについて講演していただきます。

詳細は後日お知らせいたしますが、地域の 皆様もご一緒に拝聴いたしましょう。

(時間は午後の予定です。)

#### 共同募金の団体助成

#### について

今年度も楠地区社会福祉協 議会様のご好意により、共同 募金による団体助成金を交付 していただきました。このお 金は子どもたちの教育活動充 実のために、大切に使わせて いただきます。ありがとうご ざいました。